

令和7年度世田谷区立富士中学校 理科 年間指導計画 第1学年

月	単元	章	時数	主な学習活動	他教科との関連	教科書のページ
4	単元1 いろいろな生物とその共通点 (26)	第1章 生物の観察と分類のしかた (6)	4	第1節 生物の観察 ・どのような特徴に注目して、どのような方法で生物を観察すればよいか考える。 ・観察1 身近な生物の観察		16-21
			2	第2節 生物の特徴と分類 ・生物を分類するとき、どのような特徴に注目して分類することができるか考える。 ・実習1 さまざまな生物の分類		22-26
5		第2章 植物の分類 (9+予備1)	3	第1節 花のつくり ・花のつくりには、どのような共通点があるか調べる。 ・観察2 植物の花のつくり		28-33
			1	第2節 果実をつくらない花 ・果実をつくらない植物の花は、果実をつくる花とどのような共通点や相違点があるか調べる。		34-35
			2	第3節 葉や根のつくり ・植物を葉脈や根で分類するには、どのような特徴に注目するとよいか調べる。 ・観察3 植物の葉や根の観察		36-39
			2	第4節 種子をつくらない植物 ・種子をつくらない植物のからだのつくりとふえ方には、どのような特徴があるか調べる。		40-41
			1	第5節 さまざまな植物の分類 ・植物の特徴を図や表にまとめて植物を分類する。		42-44
6		第3章 動物の分類 (9)	3	第1節 身近な動物の分類 ・動物を分類するとき、からだのつくりのどこに注目するとよいか考える。 ・観察4 動物のからだのつくり		46-49
			2	第2節 脊椎動物 ・脊椎動物は、どのようなグループに分類できるか考える。		50-53
			2	第3節 無脊椎動物 ・無脊椎動物の分類では、からだのつくりのどこに注目し、どのように分類できるか考える。		54-57
			2	第4節 動物の分類表の作成 ・動物を適切に分類するための表を作成する。	技術・家庭 家庭分野 ・野菜・いもの種類	58-63
		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		64-68
7	単元2 身のまわりの物質 (27)	第1章 身のまわりの物質とその性質 (7+予備1)	1	第1節 物の調べ方 ・物体が何という物質でできているかを見分けるには、どのような方法があるか考える。	技術・家庭 技術分野 ・材料の特性	74-75
			1	第2節 金属と非金属 ・金属と非金属の性質のちがいを調べる。 ・実験1 金属と非金属のちがいを調べる。		76-79
			2	第3節 さまざまな金属の見分け方 ・さまざまな金属は、質量で区別できるか調べる。 ・実験2 密度による金属の区別		80-83
			3	第4節 白い粉末の見分け方 ・見分けにくい粉末状の物質の種類を知るには、どのようにしたらよいか考える。 ・実験3 白い粉末の区別		84-90

月	単元	章	時数	主な学習活動	他教科との関連	教科書のページ
		第2章 気体の性質 (4+予備1)	3	第1節 身のまわりの気体の性質 ・身のまわりの気体にはどのような性質があるか調べる。 ・実験4 二酸化炭素と酸素の性質		92-95
			1	第2節 気体の性質と集め方 ・気体の性質によって、気体の集め方はどのように変えたらよいか考える。		96-100
9		第3章 水溶液の性質 (6+予備1)	3	第1節 物質が水にとけるようす ・物質が水にとけるとは、どのようなことになることか考える。		102-107
			3	第2節 溶解度と再結晶 ・水にとけている物質をとり出すため、水を蒸発させる以外にどのような方法があるか調べる。 ・実験5 水にとけた物質のとり出し		108-114
10		第4章 物質の姿と状態変化 (6)	1	第1節 物質の状態変化 ・身のまわりの物質も水のように姿を変えるか考える。		116-117
			2	第2節 物質の状態変化と体積・質量の変化 ・物質が状態変化するとき、体積や質量はどうなるか調べる。 ・実験6 ロウの状態変化と体積・質量の変化		118-123
			3	第3節 状態変化が起こるときの温度とその利用 ・液体どうしの混合物を分けるには、どのようにすればよいか調べる。 ・実験7 混合物の分離		124-131
		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		132-136
11	単元3 身のまわりの現象 (26)	第1章 光の世界 (10+予備1)	1	第1節 物の見え方 ・物体を見ることができるとき、光はどのように目に届いているか考える。		142-143
			2	第2節 光の反射 ・光が鏡などの物体で反射するとき、光はどのように進むか調べる。 ・実験1 反射する光の道筋	算数→小4 ・垂直な直線	144-147
			3	第3節 光の屈折 ・光が透明な物体を通りぬけるとき、光はどのように進むか調べる。 ・実験2 直方体のガラスを通りぬける光の道筋		148-151
			4	第4節 レンズのはたらき ・凸レンズによる像のでき方には、どのような決まりがあるか調べる。 ・実験3 凸レンズによる像のでき方		152-158
12		第2章 音の世界 (5)	2	第1節 音の伝わり方 ・振動している物体から出ている音は、どのように伝わるか考える。		160-161
			3	第2節 音の大きさや高さ ・音の大きさや高さや音源の振動には、どのような関係があるか調べる。 ・実験4 弦の振動による音の大きさと高さ		162-166
		第3章 力の世界 (8+予備1)	2	第1節 日常生活のなかの力 ・力は、どのようなはたらきをするか考える。		168-171
			3	第2節 力のはかり方 ・ばねを引く力とばねののびには、どのような関係があるか調べる。 ・実験5 力の大きさとばねののびの関係	算数→小6 ・比例	172-175
			1	第3節 力の表し方 ・物体にはたらく力は、どのように表すことが		176-177

月	単元	章	時数	主な学習活動	他教科との関連	教科書のページ
				できるか考える。		
			2	第4節 力のつり合い ・2つの力が1つの物体にはたらくているのに物体が動かないとき、2つの力にはどのような関係があるか調べる。 ・ 実験6 1つの物体にはたらく2つの力		178-181
		単元末(1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		182-186
1	単元4 大地の変化(26)	プロローグ(2)	2	大地の歴史の手がかりをさがしてみよう ・身近な地形や地層、岩石を観察し、その特徴を記録する。		190-191
		第1章 火をふく大地(6+予備1)	1	第1節 火山の姿からわかること ・マグマの性質のちがいは、火山の噴火のしかたや火山の形とどのように関係しているか考える。		194-195
			2	第2節 火山の噴火によってふき出される物 ・火山灰は、どのような物でできているか調べる。 ・ 観察1 火山灰をつくる物		196-199
			2	第3節 火山の活動と火成岩 ・火成岩はどのような特徴をもっているか調べる。 ・ 観察2 火成岩の観察		200-203
			1	第4節 火山とともにくらす ・火山は私たちの生活に、どのような影響をあたえているか考える。	社会科(地理) ・自然災害	204-206
2		第2章 動き続ける大地(5+予備1)	2	第1節 地震のゆれの伝わり方 ・震源で発生したゆれは、どのようにして伝わるか調べる。 ・ 実習1 地震のゆれの伝わり方		208-211
			2	第2節 地震が起こるところ ・地震は、どのようなところでどのようにして起こるか考える。		212-215
			1	第3節 地震に備えるために ・地震によって生じた現象と被害には、どのような関係があるか考える。	保健体育 ・自然災害による傷害の防止 道徳 ・安全	216-218
		第3章 地層から読みとる大地の変化(9+予備1)	1	第1節 地層のなり立ち ・れき、砂、泥は、どのようにして、地層をつくるか調べる。		220-221
			2	第2節 堆積岩 ・それぞれの堆積岩にはどのような特徴があるか調べる。 ・ 観察3 堆積岩のつくり		222-225
			1	第3節 地層や化石からわかること ・地層や化石から、どのようなことがわかるか考える。		226-229
3			1	第4節 大地の変動 ・海底でできた地層が見られる山脈や山地は、どのようにしてつくられたか考える。		230-231
			4	第5節 身近な大地の歴史 ・地層から大地の歴史を読みとるには、どのようなことを調べてまとめればよいか考える。 ・ 観察4 身近な地層で読みとる大地の歴史		232-235
		単元末(1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		236-240

令和7年度世田谷区立富士中学校 理科 年間指導計画 第2学年

月	単元	章	時数	主な学習活動	他教科との関連	教科書のページ
4	単元1 化学変化と原子・分子 (34)	第1章 物質のなり立ち (8)	3	第1節 ホットケーキの秘密 ・炭酸水素ナトリウムを加熱すると、どのような変化が起こってホットケーキがふっくらするか調べる。 ・実験1 炭酸水素ナトリウムを加熱したときの変化		16-21
			2	第2節 水の分解 ・水に電流を流すと、どのような変化が起こるか調べる。 ・実験2 水に電流を流したときの変化		22-25
5			1	第3節 物質をつくっているもの ・どのような物質も小さい粒子からできているか考える。		26-29
			1	第4節 分子と化学式 ・分子は、原子がどのように結びついてできているか考える。		30-31
			1	第5節 単体と化合物・物質の分類 ・化学式からわかることは何か考える。		32-34
6		第2章 物質どうしの化学変化 (7)	3	第1節 異なる物質の結びつき ・物質と物質が結びつく化学変化とは、どのような変化か調べる。 ・実験3 鉄と硫黄が結びつく変化		36-41
			4	第2節 化学変化を化学式で表す ・化学式を使って化学変化を表すには、どのような決まりがあるか調べる。 ・実習1 化学変化のモデル		42-48
7		第3章 酸素がかかわる化学変化 (6+予備1)	3	第1節 物質が燃える変化 ・物質が燃えるとき、どのような変化が起こっているか調べる。 ・実験4 鉄を燃やしたときの変化		50-55
			3	第2節 酸化物から酸素をとる化学変化 ・金属の酸化物から酸素をとって、金属のみにするには、どうすればよいか調べる。 ・実験5 酸化銅から酸素をとる化学変化		56-62
9		第4章 化学変化と物質の質量 (6+予備1)	3	第1節 化学変化と質量の変化 ・化学変化が起こる前と後では、物質全体の質量はどうなるか調べる。 ・実験6 化学変化の前と後の質量の変化		64-67
			3	第2節 化学変化する物質どうしの質量の関係 ・2種類の物質が結びつくとき、それぞれの物質の質量にはどのような関係があるか調べる。 ・実験7 金属を熱したときの質量の変化	数学 ・比例式の利用	68-72
		第5章 化学変化とその利用 (4)	4	第1節 化学変化と熱 ・どのような化学変化でも、周囲に熱を出すか調べる。 ・実験8 化学変化による温度変化		74-79
10		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		80-84
	界単元 (36) 単元4 電気の世	第1章 静電気と電流 (6+予備1)	3	第1節 静電気と放電 ・静電気には、どのような性質があるか調べる。 ・実験1 静電気の性質	技術・家庭 技術分野 ・コンデンサ	232-235
			2	第2節 電流の正体 ・電流とは、何が流れているものか考える。		236-239
			1	第3節 放射線の性質と利用 ・放射線には、どのような性質があり、どのよう		240-242

月	単元	章	時数	主な学習活動	他教科との関連	教科書のページ
11		第2章 電流の性質 (14+予備1)		に利用されているか考える。		
			2	第1節 回路のつなぎ方 ・回路に電流が流れるためには、どのような条件が必要か考える。	技術・家庭 技術分野 ・電気回路	244-247
			2	第2節 回路に流れる電流 ・直列回路と並列回路の各点を流れる電流の大きさは、どのようになるか調べる。 ・実験2 直列回路と並列回路を流れる電流		248-251
			3	第3節 回路に加わる電圧 ・直列回路や並列回路の各区間に加わる電圧は、どのようになるか調べる。 ・実験3 直列回路と並列回路に加わる電圧		252-255
12			3	第4節 電圧と電流の関係 ・抵抗器に加える電圧とそのときに流れる電流の大きさには、どのような関係があるか調べる。 ・実験4 電圧と電流の関係	数学 ・比例を表す式 ・等式の性質	256-259
1			4	第5節 電気エネルギー ・電熱線に電圧を加えたときに発生する熱の量は、何によって変化するか調べる。 ・実験5 電熱線の発熱と電流の大きさの関係	技術・家庭 技術分野 ・電気エネルギー	260-266
		第3章 電流と磁界 (12+予備1)	3	第1節 電流がつくる磁界 ・コイルのまわりの磁界のようすは、どのようになっているか調べる。 ・実験6 コイルを流れる電流がつくる磁界		268-271
2			3	第2節 電流が磁界から受ける力 ・磁界の中に入れたコイルに電流を流すと、コイルはどうなるか調べる。 ・実験7 磁界の中で電流を流したコイルのようす		272-275
			3	第3節 発電のしくみ ・コイルと磁石で電流をつくり出すにはどのようにすればよいか調べる。 ・実験8 コイルと磁石による電流の発生	技術・家庭 技術分野 ・電気をつくるしくみ	276-279
3			3	第4節 直流と交流 ・乾電池からの電流とコンセントからの電流は、どのようにちがうか考える。	技術・家庭 技術分野 ・電気を供給するしくみ	280-283
		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		284-288

月	単元	章	時数	主な学習活動	他教科との 関連	教科書の ページ
4	単元2 生物のからだの つくりとはたらき (37)	プロローグ 第1章 生物と細胞 (8)	3	ミクロの世界をのぞいてみよう 第1節 植物の細胞 ・植物のからだを顕微鏡で観察すると、どのようなつくりが見えるか調べる。 ・観察1 植物のからだの顕微鏡観察		88-89 92-95
			2	第2節 動物の細胞 ・動物のからだを顕微鏡で観察すると、どのような特徴が見られるか調べる。 ・観察2 動物の細胞の観察		96-99
5			3	第3節 生物のからだと細胞 ・生物のからだは、どのようにつくられているか調べる。		100-104
		第2章 植物のからだの つくりとはたらき (10+予備1)	3	第1節 葉と光合成 ・光合成は、緑色の葉の細胞の中のどこで行われているか調べる。 ・実験1 葉の細胞の中で光合成が行われている部分		106-109
			1	第2節 光合成に必要なもの ・光合成でデンプンがつくられるとき、何が材料になるか調べる。 ・実験2 光合成と二酸化炭素の関係		110-113
			1	第3節 植物と呼吸 ・植物はいつ呼吸や光合成をしているか調べる。		114-115
			3	第4節 植物と水 ・植物の吸水は、蒸散とどのような関係があるか調べる。 ・実験3 吸水と蒸散の関係		116-119
			2	第5節 水の通り道 ・水は、根・茎・葉のどの部分を通っているか調べる。 ・観察3 水の通り道		120-126
		第3章 動物のからだの つくりとはたらき (11+予備1)	4	第1節 消化のしくみ ・食物は、消化される過程で、どのように変化していくか調べる。 ・実験4 だ液によるデンプンの変化		128-133
			1	第2節 吸収のしくみ ・消化された食物は、体内にどのように吸収されていくか考える。		134-135
			1	第3節 呼吸のはたらき ・細胞の呼吸に必要な酸素は、どのようにからだにとり入れられ、細胞に届けられるか考える。		136-137
			2	第4節 心臓のはたらきと血液の循環 ・養分や酸素、二酸化炭素は、心臓、血管、血液のはたらきによってどのように運ばれるか考える。		138-141
			3	第5節 排出のしくみ ・尿はどこで何からつくられるのか考える。	技術・家庭 家庭分野 ・栄養素の種類とはたらき 保健体育 ・呼吸器・循環器の発育・発達	142-146
		第4章 刺激と反応 (5)	2	第1節 刺激の受けとり ・刺激を受けとっている器官には、どのようなものがあり、どのようなはたらきをするか考		148-151
6						
7						
9						

				える。		
10			2	第2節 神経のはたらき ・感覚器官で受けとられた刺激は、信号として神経のどこを伝わり、どのようにして反応を引き起こすか調べる。 ・ 実験5 刺激に対するヒトの反応時間の計測		152-155
			1	第3節 骨と筋肉のはたらき ・うでやあしが動くとき、骨や筋肉は、どのようなはたらきをするか調べる。		156-159
		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		160-164
	単元3 天気とその変化 (33)	プロローグ 第1章 気象の観測 (15)	4	気象を観測する前に 第1節 圧力と大気圧 ・圧力とは、何か考える。	算数→小5 ・単位量あたりの大きさ ・分数の計算	168-169 172-177
11			2	第2節 気圧と風 ・気圧と風には、どのような関係があるか考える。		178-179
12			5	第3節 気象の観測 ・気象要素と天気の変化には、どのような関係があるか調べる。 ・ 観察1 校内の気象観測		180-187
			4	第4節 水蒸気の変化と湿度 ・水蒸気水滴に変化する条件は、何か調べる。 ・ 実験1 露点の測定	算数→小5 ・百分率	188-194
1		第2章 雲のでき方と前線 (6+予備1)	2	第1節 雲のでき方 ・雲はどのようなしくみで発生するか調べる。 ・ 実験2 気圧の低いところで起こる変化		196-199
			4	第2節 気団と前線 ・前線の周辺ではどのようなことが起こるか考える。		200-204
2		第3章 大気の動きと日本の天気 (9+予備1)	1	第1節 大気の動きと天気の変化 ・なぜ日本付近では西から東へ天気が変わるか考える。		206-207
			1	第2節 日本の天気と季節風 ・日本列島付近でふく季節風の風向が、冬と夏で変わるのなぜか考える。	社会科 (地理) ・季節風	208-209
			2	第3節 日本の天気の特徴 ・日本の四季に見られる特徴的な天気は、どのようにして生じるか考える。		210-213
			3	第4節 天気の変化の予測 ・翌日の天気を予想するには、どのようにすればよいか調べる。 ・ 実習1 翌日の天気の予想		214-217
3			2	第5節 気象現象がもたらすめぐみと災害 ・気象現象によって、どのようなめぐみや災害がもたらされるか考える。	社会科 (地理) ・世界と日本の気候区分 ・自然災害 道徳 ・自然環境・安全 保健体育 ・自然災害による危険	218-221
		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		222-226

令和7年度世田谷区立富士中学校 理科 年間指導計画 第3学年

月	単元	章	時数	主な学習活動	他教科との関連	教科書のページ
4	単元1 化学変化とイオン (28)	第1章 水溶液とイオン (8)	2	第1節 水溶液と電流 ・水に電流が流れるのはどのようなときか調べる。 ・実験1 電流が流れる水溶液		12-15
			3	第2節 塩化銅水溶液の中で起こる変化 ・塩酸や塩化銅水溶液などの電解質の水溶液に電流が流れるとき、水溶液の中ではどのような変化が起こっているか調べる。 ・実験2 塩化銅水溶液の電気分解		16-21
			3	第3節 イオンと原子のなり立ち ・原子が電気を帯びるとき、どのような状態になっているか考える。		22-28
5		第2章 酸、アルカリとイオン (9)	3	第1節 酸性やアルカリ性の水溶液の性質 ・酸性やアルカリ性の水溶液には、それぞれどのような性質があるか調べる。 ・実験3 酸性やアルカリ性の水溶液の性質		30-33
			3	第2節 酸性、アルカリ性の正体 ・酸性やアルカリ性の水溶液には、それぞれ何が共通して存在しているか調べる。 ・実験4 酸性、アルカリ性を示す物の正体		34-39
			3	第3節 酸とアルカリを混ぜ合わせたときの変化 ・酸の水溶液にアルカリの水溶液を加えていくと、どのような変化が起こるか調べる。 ・実験5 酸とアルカリを混ぜ合わせたときの変化		40-46
		第3章 化学変化と電池 (9+予備1)	2	第1節 電解質の水溶液の中の金属板と電流 ・どのような金属板と水溶液の組み合わせならば、電流をとり出すことができるか調べる。 ・実験6 電流をとり出すために必要な条件		48-51
			3	第2節 金属のイオンへのなりやすさのちがい ・金属によって陽イオンへのなりやすさに差はあるか調べる。 ・実験7 金属のイオンへのなりやすさの比較		52-55
			2	第3節 ダニエル電池 ・ダニエル電池はどのようなしくみで電流をとり出しているか調べる。 ・実験8 ダニエル電池の作製		56-59
6			2	第4節 身のまわりの電池 ・身のまわりの電池は、どのような機器に、どのような目的で使われるか考える。		60-65
		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		66-70
	単元2 生命の連続性 (26)	第1章 生物の成長と生殖 (9+予備1)	4	第1節 生物の成長と細胞の変化 ・タマネギやヒトのような多細胞生物が成長するとき、細胞はどのように変化するか調べる。 ・観察1 体細胞分裂の観察		76-81
			1	第2節 無性生殖 ・無性生殖は、どのような生殖か考える。		82-83
			2	第3節 有性生殖 ・有性生殖は、無性生殖と比べてどのようなちがいがあるか考える。		84-87

月	単元	章	時数	主な学習活動	他教科との関連	教科書のページ
7			2	第4節 染色体の受けつがれ方 ・親から子へ染色体が受けつがれていくときには、どのような決まりがあるか考える。	保健体育 ・生殖機能の発達	88-92
		第2章 遺伝の規則性と遺伝子 (9)	5	第1節 遺伝の規則性 ・有性生殖では、親の形質は、どのようにして子や孫に受けつがれるか考える。 ・ 実習1 遺伝子の組み合わせ	数学 ・確率	94-101
			4	第2節 遺伝子の本体と研究成果の活用 ・遺伝子の本体とその研究成果は、どのように利用されているか調べる。	技術・家庭 技術分野 ・生物育成の技術	102-106
		第3章 生物の多様性と進化 (6)	2	第1節 生物の歴史 ・108ページの図と脊椎動物の5つのグループの特徴を関連づけて比較すると、どのようなことがわかるか考える。		108-111
			1	第2節 水中から陸上へ ・陸上で生活する脊椎動物はどのように進化してきたか考える。		112-113
			1	第3節 ささまざまな進化の証拠 ・進化の証拠には、どのようなものがあるか考える。		114-115
			2	第4節 進化と多様性 ・進化と地球上の生物の多様性には、どのような関係があるか考える。		116-119
9		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		120-124
10	単元3 運動とエネルギー (31)	第1章 物体の運動 (9+予備1)	3	第1節 物体の運動の記録 ・水平面上で移動する物体の運動を記録タイマーで記録すると、何がわかるか調べる。 ・ 実験1 水平面上での台車の運動	算数→小5 ・速さ	130-133
			2	第2節 物体の運動の速さの変化 ・物体の運動の速さの変化をくわしく調べるには、どうすればよいか考える。		134-135
			3	第3節 だんだん速くなる運動 ・物体がだんだん速くなる運動に、力はどうに関係しているか調べる。 ・ 実験2 斜面上での台車の運動		136-139
			1	第4節 だんだんおそくなる運動 ・物体の運動の向きとは逆向きに一定の力はたらき続けるとき、物体の速さはどのように変化するか考える。		140-142
		第2章 力のはたらき方 (7+予備1)	3	第1節 力の合成と分解 ・物体にはたらく2力とそれらの重力にはどのような関係があるか調べる。 ・ 実験3 角度をもってはたらく2力	数学 ・平行四辺形の性質	144-149
			1	第2節 慣性の法則 ・等速直線運動または静止している物体の運動の状態が変化するとき、物体の中や上にある物体は、どのような運動をするか考える。		150-151
			1	第3節 作用・反作用の法則 ・ある物体が別の物体に力を加えたとき、2つの物体の間でどのように力をおよぼし合うか考える。		152-153
			2	第4節 水中ではたらく力 ・浮力はどのような条件によって変わるか調べる。 ・ 実験4 浮力の大きさに関係する条件		154-160

月	単元	章	時数	主な学習活動	他教科との関連	教科書のページ
11	第3章 エネルギーと仕事 (12)		2	第1節 さまざまなエネルギー ・エネルギーには、どのような種類があるか考える。		162-163
			2	第2節 力学的エネルギー ・物体がもつ運動エネルギーと位置エネルギーには、どのような関係があるか考える。		164-167
			3	第3節 仕事と力学的エネルギー ・仕事とエネルギーにはどのような関係があるか調べる。 ・実験5 仕事とエネルギーの関係		168-173
			3	第4節 仕事の原理と仕事率 ・道具を使うと、仕事の大きさはどのようになるか調べる。 ・実験6 滑車を使うときの仕事		174-177
			2	第5節 エネルギーの変換と保存 ・エネルギーの形態がさまざまに変わると、その総量はどうか考える。	技術・家庭 技術分野 ・エネルギー変換	178-181
		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		182-186
	単元4 地球と宇宙 (26)	プロローグ 星空をながめよう (2)	2	第1節 太陽 ・太陽の表面は、どのようにになっているか調べる。 ・観察1 太陽の黒点の観察		190-195
		第1章 地球の運動と天体の動き (9+予備1)	2	第1節 太陽の1日の動き ・太陽は、1日を通じてどのように動いて見えるか調べる。また、その理由を考える。 ・観察2 太陽の1日の動き		198-201
			1	第2節 地球の自転と方位、時刻 ・地球上の方位と時刻は、どのように決められているか考える。	社会科 (地理) ・緯度・経度、方位	202-203
			2	第3節 星の1日の動き ・地球の自転と星の1日の動きは、どのような関係にあるか調べる。 ・観察3 星の1日の動き方		204-207
			2	第4節 天体の1年の動き ・真夜中に見られる星座は、1年を通してどのように移り変わるか調べる。 ・実習1 地球の公転と見える星座の関係		208-213
			2	第5節 地軸の傾きと季節の変化 ・季節によるさまざまなちがいは、どのようにして生じるか考える。		214-218
		第2章 月と金星の見える方 (6+予備1)	2	第1節 月の満ち欠け ・月が満ち欠けをくり返すのはなぜか調べる。 ・実習2 月の満ち欠けについてのモデル実習		220-223
			1	第2節 金星の見える方 ・金星が満ち欠けをしたり、大きさが変わったりするのはなぜか調べる。 ・実習3 金星の満ち欠けについてのモデル実習		224-227
			3	第3節 日食と月食 ・月食や日食は、どのようにして起こるか考える。		228-230
		第3章 宇宙の広がり (5+予備1)	2	第1節 太陽系の天体 ・太陽系の天体にはどのようなものがあり、どのような特徴をもっているか調べる。		232-235
			3	第2節 宇宙の広がり ・私たちがいる太陽系は、宇宙の中のどのような位置にあるといえるか考える。		236-239
1		単元末 (1)	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		240-244

月	単元	章	時数	主な学習活動	他教科との関連	教科書のページ
	単元5 地球と私たちの未来のために (29)	第1章 自然のなかの生物 (5+予備1)	2	第1節 生態系 ・生態系において、生物は何を食べて、何に食べられるという関係があるか考える。		250-253
			2	第2節 生態系における生物のはたらき ・生態系において、生物はどのようなはたらきをしているか考える。 ・実験1 微生物のはたらき		254-259
2			1	第3節 生態系と炭素の循環 ・炭素は生態系のなかをどのように循環しているか考える。		260-262
		第2章 自然環境の調査と保全 (8+予備1)	3	第1節 身近な自然環境の調査 ・身近な自然環境には生物がいて、環境とどのようにかかわっているか調査する。 ・調査1 身近な自然環境の調査		264-267
			1	第2節 人間による活動と自然環境 ・人間は自然環境にどのような影響をあたえているか考える。		268-269
			1	第3節 自然環境の開発と保全 ・自然環境を保全するためにどのような活動が行われているか調べる。		270-271
			3	自然災害と地域のかかわりを学ぶ ・自分たちの住む地域では、どのような災害が起こるおそれがあるか調べる。	社会科（地理） ・自然災害 道徳 ・安全 保健体育 ・自然災害による傷害の防止 ・共に生きる	272-276
		第3章 科学技術と人間 (7)	2	第1節 さまざまな物質とその利用 ・使用してきた素材や製品のなかで、どのような物が変化し、また、なぜ変化したか調べる。 ・実験2 素材となる物質の性質	技術・家庭 家庭分野 ・衣服の手入れ 技術・家庭 技術分野 ・プラスチックの特徴	278-283
			3	第2節 カーボンニュートラルの実現に向けた取り組み ・カーボンニュートラルの実現のために、どのような取り組みが求められているかさまざまな視点から考える。	技術・家庭 技術分野 ・さまざまな発電方法	284-289
3			2	第3節 科学技術の発展 ・科学技術を利用することは、私たちの未来をどのように変えることになるか考える。 ・実習1 科学技術の利用のあり方	技術・家庭 技術分野 ・情報に関する技術 社会科（公民） ・情報化	290-294
	単元末（1）	終章 持続可能な社会のために (5+予備1)	3	第1節 人類の活動と地球環境 ・地球環境はどのように変化し、どのような問題が生じているか調べる。 ・実習2 私たちのくらしと地球環境		296-299
			2	第2節 持続可能な社会と科学技術 ・持続可能な社会に向けて、どのような行動をするか考える。 ・実習3 持続可能な社会に向けて、あなたはどのような行動をしますか	技術・家庭 技術分野 ・SDGs 社会科（公民） ・SDGs 技術・家庭 家庭分野 ・持続可能な消費生活を目指して	300-303
		単元末（1）	1	学習内容の整理・確かめ問題・活用問題		304-306